

1995(平成7)年度

統一テーマ：「都市環境－防災と安全」

月	開催日・タイトル・場所	講師
4	15 第23回総会 「芸術文化の地場産業振興について」 「活断層対策はどこまで必要か」 三重県総合文化センター	田畑彦右衛門（三重県総合文化センター総長） 鈴木 康弘（愛知県立大学助教授）
5	24 県内学習会（桑名市） 「長良川河口堰とマイカル桑名を現地にみる」	上総 周平（建設省中部地方建設局河川調査官）
6	18～20 県外学習会（佐賀県・福岡県） 「陶器のまち有田と博多湾のウォーターフロント」	斉藤 恒孝（福岡県副知事）
7	15 「世界と日本の地震災害」 三重大学	土岐 憲三（京都大学工学部教授）
8	12 「津・松阪港の港湾計画と今後の在り方」 三重大学	濱 敬矩（三重県土木部港湾課長）
9	30 「三重県の大規模災害の取り組み」 三重大学	今井 清（三重県消防防災課防災対策監）
10	25 県内学習会（宮川村） 「宮川村地域振興の取組について」	浦中 優（宮川村企画調整課長）
11	14 自主研究発表 「地方分権に関する実証的研究」 三重大学	小久保純一（鳥羽市議会議員）
12	9 「津市の都市計画」 三重大学	野村 守（津市助役）
1	24 公開シンポジウム 「首都機能移転問題と三重県の関わりを考える」 三重県総合文化センター	八幡 和郎（国土庁官房参事官地方産業振興室長） 神野 信郎（豊橋商工会議所会頭） 安木 正一（中部経済連合会常務理事）
2	17 自主研究発表 「地方分権の津市における実践プログラム」 三重大学	川瀬 利夫（津市議会議員）
3	16 「三重県における地震災害」 三重大学	田中 欣治（三重短期大学教授）
	8/18～19 第4回海外学習会（ギリシャ・トルコ） 「文化遺産の継承・地域振興・観光開発の国際水準を学ぶ」	伊藤 達雄（三重大学人文学部教授）

国内

1. 阪神大震災死者5,500人余 (1月)
2. オウム教事件地下鉄サリン (3月)
3. 金融機関破たん相次ぐ (8月)
4. 無党派激増、青島、横山知事が誕生 (4月)
5. 円、80円突破、金利も最低 (4月)
6. 野茂、大リーグで活躍 (6月)
7. 大和銀、巨額損失隠し (11月)
8. 参院選で社党大敗、新進躍進 (7月)

国際

1. 仏核実験強行に国際的批判 (6月)
2. ボスニア和平協定調印 (10月)
3. ラビン首相暗殺 (11月)
4. 韓国の元・前大統領逮捕 (11、12月)
5. スー・チーさん軟禁解除 (7月)
7. NPT（核拡散防止条約）を無期限延長 (5月)
8. 口軍、チェチェンを武力制圧 (6月)
9. 日米韓のKEDO（朝鮮半島エネルギー開発機構）発足 (3月)